

# 矢上の風

11月号 令和5年11月1日発行



【校訓】  
主 愛 磨 勞  
自 友 練 勤

祭りが終わり、

校長 川口 孝

三大祭最後となる文化祭が27日(金)に開催されました。当日は、多くの保護者の方々の御来校をいただき、4年ぶりとなる賑やかな雰囲気の中での開催となりました。内容は、舞台発表の部、展示発表の部の2部構成で、それぞれ生徒達の努力の成果を見ることができました。舞台発表の部では、各学年それぞれに成長を感じさせ、限られた時間のなかで協力して取り組んだ成果を見ることができました。また、展示発表の部では、日頃の学習の成果を個性豊かに表現していました。どれ1つとっても丁寧に今年のテーマ「きらめく個性の協和」が具現化されていたようです。

本校はこの学校行事を「文化祭」と言っていますが、学校によっては、「学習発表会」などという名称にしているところもあります。9月に行われた「体育祭」もそうです。こちら学校によっては「運動会」や「体育大会」と言います。何が違うのでしょうか。実は「運動会」「体育祭」など、運動競技や演技種目が行われる学校行事の名称の定義は厳密にはありません。例えば、一般的に運動会は先生達が主体となって、生徒が楽しめるように企画し、生徒の運動能力をさらに向上させる活動として「体育大会」という名称がつけられています。それに対して「体育祭」は、企画、運営、進行に生徒が主体的にかかわるといえるところが、体育大会との違いと言えることができるでしょう。

坂元中学校では主体的・対話的で深い学びを実現するため、話し合い活動を推進し、他者と協働し新たな価値を創造する力を育てる取組を推奨しています。学習でも行事でも物事がより良い方向に向かうにはどうすればよいか、自ら考え、話し合い、責任をもって行動して、振り返り、良い方向に変革していく。それを成し遂げる実体験を少しでも多くさせたい。そして自己肯定感を高めていきたいと思っています。そこで本校では三大祭や宿泊学習のような体験的学習を重視した教育活動を展開しているところです。とは言え、まだまだ「祭」というには、企画、運営、進行に生徒が主体的にかかわるといえる点では物足りません。

実は今年の体育祭はこれまでと比べわずかながら変革がありました。保体部をメンバーとした実行委員会が立ち上げられ、そこで話し合われた内容がプログラムに一部採用されたからです。小さな一歩でしたが、来年から一般募集による実行委員会の活動につながる大きな流れを作れたと思います。三大祭を生徒が企画からすべて立案し、主体的に自分たちで創るものにしたっていいと思います。それが実現したときが本当の坂元中三大祭になるのではないかと思います。11月から新生徒会が発足します。3年生には残りの学校行事で3年生の力を後輩達に見せつけて欲しい。生徒会に限らず1・2年生全員は、これまでの伝統を引き継ぎつつ、変革を起こし新しい風を吹かせて欲しいと期待しています。

## 第45回 文化祭

きらめく個性の協和 ～私たちの伝統を永遠に～



### 「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」の授業参観週間

学校・家庭・地域社会のより一層の連携と協力の下に、県民一人一人がかごしまの教育について考える気運を高め、教育の充実と発展を図ることを趣旨として、11月1日から11月7日までの期間を『地域が育む「かごしまの教育」県民週間』と設定しています。

御多用の折とは存じますが、都合のよい時間に来校していただき、生徒たちの教育活動の様子など、坂元中の教育の実態を知る機会としてこの期間を御活用ください。

◎ 授業参観週間（オープンスクールウィーク）

- 1 期間 11月1日(水)～11月7日(火) ※祝日及び土日は学校閉庁です。
- 2 場所 2階事務室前で受付後、校内を自由に参観できます。
- 3 その他
  - ・ 駐車場はありません。 ・ 各自で上履きを必ず御持参ください。
  - ・ 発熱等の症状がある場合は、来校を控えてください。

### 受賞・入賞関係等 (敬称略)

第60回記念南日本硬筆展	学校賞 坂元中学校, 記念大賞 住本(2年)
税に関する作品(書道)	鹿児島地区酒造協議会会長賞 園田(1年)
JA 共済作品コンクール	KYT 鹿児島読売テレビ賞: 園田(1年), 銅賞: 奥園(3年), 佳作: 柿元(1年), 榎田(3年)
鹿児島県理科に関する研究記録展	入賞 東(1年)

＜スクールカウンセラー(SC) 12月の来校予定日＞  
 ○市 SC(黒松先生)・・・12/4(月)12/11(月), 12/18(月)  
 ○文科省 SC(中川先生)・・・12/19(火) 13:30～16:30  
 ※ 相談希望の方は事前に学校(220-5661)までご連絡ください。

